キシリトール

中毒成分：キシリトール

影響を受けるどうぶつ

犬　猫　鳥　うさぎ　フェレット

※他のどうぶつでも同様の症状が出る可能性があります。

毒性

キシリトールの中毒量
体重1ｋgあたり0.1ｇ（※）
約5ｋｇの犬の場合：ガム1粒程度

※ガム1粒のキシリトール含有量は0.5～1.5g

作用機序

作用①

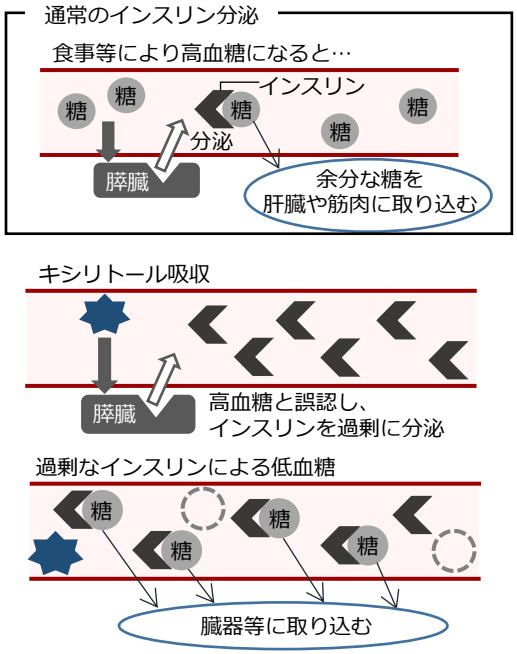
甘味料として使用される
キシリトールは、消化管から急速に
吸収され、その結果、膵臓から
インスリン(※)が過剰に分泌される。
過剰なインスリンは、必要以上に
肝臓や筋肉に糖を取り込むため、
低血糖の症状が起こる。

※インスリン…血液中の糖を臓器等に
取り込み、血糖値を下げる働きを
するホルモン

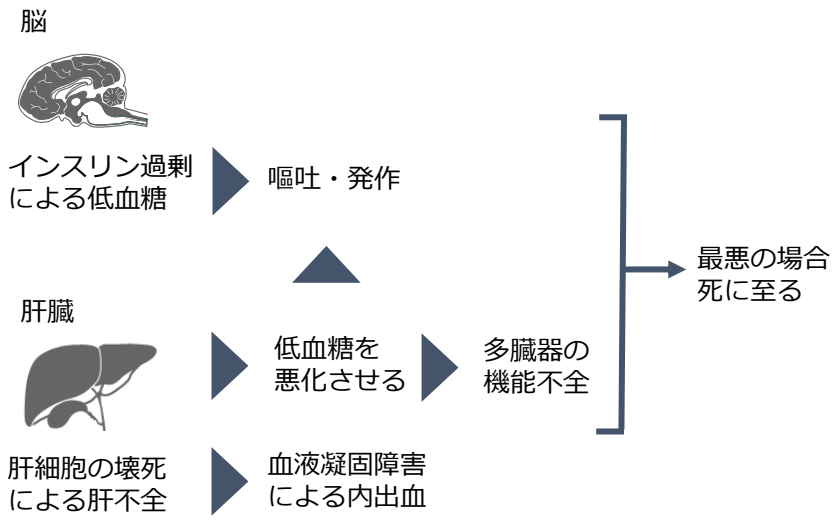
作用②

キシリトールにより肝機能の低下
や肝細胞の壊死が引き起こされる。

詳細な機序はまだ明らかになって
いない。



主な症状



© anicom